

建部

キラリ

No.5

令和7年4月発行

編集・発行 建部地区まちづくり協議会 広報企画部会



カルナハウス脇を走る電車

建部地区まちづくり協議会20年目の歩み

2005年(平成17年)2月に1市4町の合併により誕生した東近江市は、翌2006年1月に2町を加えて現在の形になり、今年2月に市制20周年の節目を迎えました。

建部地区まちづくり協議会(以下、建部まち協)としても20年目の節目の年になります。建部地区の皆さんとの素敵な出会い、素晴らしいご縁に恵まれてた20年だと思います。地域の人々が笑顔になる、幸せになる、未来に繋げるアプローチをしています。まちづくりは、進化と変化にフォーカスすること、時代にリンクすることが必要だと考えています。新時代の建部まち協に注目してください！これからもご理解ご協力をお願い致します。

- 2006年2月 : 建部まち協設立総会を開催
- 2007年9月 : 県下初の「徘徊高齢者の早期発見・保護の訓練」を建部地区で10年間連続開催
- 2011年10月 : 建部まち協が建部コミュニティセンターの指定管理を開始
- 2015年6月 : 建部幼稚園グラウンドに芝生を植え、芝刈り作業等を開始
- 2015年6月 : 第1回「建部里まつり」を河辺いさものの森で開催
- 2015年11月 : まちづくり計画書の改訂版を作製・発行し、建部全戸に配布
- 2016年4月 : 建部まち協が市長より認定される(条例による認定)
- 2016年11月 : 「心に残るなつかしの絵図」(昭和30年代の竹鼻商店街)を作成
- 2021年4月 : ウォーキングマップ「ふるさとたてべ見てある来」を作成し建部全戸に配布
- 2021年11月 : 瓦屋禅寺参道の整備作業を開始(2年間実施)
- 2022年4月 : 子ども会連合会が休止のため、青少年育成会が子ども向け事業を支援
- 2023年11月 : 聖徳太子1400年御遠忌瓦屋禅寺特別大開帳イベントを開催
- 2024年4月 : 広報誌「建部キラリ」を創刊(季刊誌)
- 2024年6月 : 他地区まち協との共催事業を初開催(キャンプ体験教室、お菓子教室)
- 2024年11月 : 滋賀学園高等学校との共催事業を開催(DX体験教室)
- 2025年3月 : 八日市高等学校との共催事業を開催(バレーボール教室)



アットホームな建部幼稚園

瓦屋寺の麓、由緒ある建部日吉神社に隣接し、今年創立70年目を迎える自然がいっぱいの幼稚園です。「自分で考える（自分で選ぶ、自分で決める）こと」を大切に、朝の用意ができれば、すぐに遊びがスタート！先生や友達と一緒に協力しながら「じっくり・わくわく・にこにこ・もりもり」元気いっぱいすごします。園庭には、20種類以上の木があり、ウサギや小動物、虫たちもたくさんいてここに生きるすべてが園児の友達です。毎日、遊びながら観察も行い、季節の変化を体感しています。

地域の方々のご協力のもと、タケノコ、イチゴ、梨、サツマイモの収穫体験ができるのも大きな魅力です。さらに今年度は、市の里山保育にも参加し、地域の素晴らしい自然の中で活動を展開しています。科学の芽を育むことができるこの事業を通して、さらに建部の良さを実感している今日この頃です。ぜひ、一度、園に遊びに来てください！！

未就園のお友達を招待する日もありますので、お待ちしております。



建部の自然は、「わたしたちみんなのあそびともだち」・「自分で考える」・「自分で決める」ことを大切に、今年も、自然の中で、のびのびと遊んでいる建部幼稚園の子どもたち。

この冬は、氷や雪に興味をもっていろいろな取り組みを楽しみました。寒くなったある日、バケツの水が凍ってるのに気づき「もっと大きな氷を作ろう！」・「中にお花を入れてみよう。」・「お化けの手形にしよう。」等、毎日、様々な氷づくりを楽しみました。その中で「塩を入れると固まりにくい」等、科学の芽生えにつながる気づきもたくさんありました。また、雪の降った日は、そり、かまくら、雪だるま、雪合戦とともに、雪が変化していく姿にも注目し、子どもなりに考える姿が見られました。このように、遊び込みながら学ぶ本園の活動に対し、今年度ソニー財団の奨励園にも選んでいただきました。小さくてもきらりと光る楽しい取り組みを、今後もこの建部の地で続けていきたいと思ひます。

記事提供：建部幼稚園



皆で奏でる棠楓祭！！

～青春の集大成！

一瞬一瞬が思い出の宝物～

棠楓祭の概要

青春いっぱいの八日市高校の学園祭です。文化祭では、1年生が教室展示・2年生が演劇・3年生が模擬店に分かれてクラスごとに様々な出し物を行っています。模擬店は、地域のお店とのコラボレーションによってオリジナルメニューを提供しています！地域とのコラボレーションが2024年度わがまち大賞優秀賞を受賞しました！毎年大きな盛り上がりを見せています。体育祭は、競技＋フリーアトラクションの組み合わせで行います。このフリーアトラクションは、ダンスパフォーマンスを行っています。文化祭・体育祭ともに準備から生徒会が中心になっています。八日市高校は、伝統ある学園祭に力を入れている学校です！



記事提供：八日市高校

ふるさと建部

嫁取り橋

平成18年に建部地区まちづくり協議会より刊行された冊子「ふるさと建部」より、今回は嫁取り橋を紹介します。

日吉神社鳥居先（横馬場）に「嫁取り橋」の石橋が据えられている。此の橋の物語に、昔富山の武士が関東で甲賀の太郎左衛門という人と大変親しい相柄となった。太郎左衛門には娘があり、此の娘は美人で人柄も優しく世間の評判も大変よいところから、富山の武士が是非嫁にと懇望した。めでたく縁談が成立し、国元の甲賀より輿入れする事となり、姫を駕籠に乗せてえんやえんやと、道中恙なくして漸く此の日吉の沢の橋に差し掛かったのである。するとこの橋の上に可愛らしい小女が立ちばかり両手を拡げて「この橋を通ってはなりません」と言って許さないのその由を質すと、今池の竜神様の会合中だから邪魔をしてはならぬと、頑として応じないので、そんな馬鹿なこと聞けるものかと無理に渡ろうとすると、何やら急にお駕籠が軽くなったので、不審に思って其の中を覗くと、不思議や姫の姿が無く、橋の上にはただ一筋の帯が横たわり、今の小女の姿も影の如くに消えうせたので、一同は吃驚仰天して腰の抜ける思いで、お駕籠も竹藪に投げ捨て命からがら逃げ帰ったという。今なお姫藪という地名が残る田がある。

その後此の大蛇の怒りに恐れて、日吉神社境内に日吉沢早慧龍神として祀り崇敬する所となり、爾來雨乞いには明治の初期までは早魁の節に太鼓や鉦を連ねて沢の辺りに渡御して降雨を祈願した行事があった。今も七月二十五日に祭典を行い、村中の安泰を祈願している。



日吉の沢に掛かっていた大きな石橋の石を日吉神社鳥居先（横馬場）に据えた

建部HappyTimeProject

建部まちづくり協議会・建部地区青少年育成会が中心となり、建部地区の魅力発信をコンセプトに親子イベントや子どもファーストイベントを開催しています。参加申し込みには、公式LINEを使用しています。ぜひ、友達登録をお願いします！

2月22日(土) わくわくこらぼ村スプラトゥーン大会を滋賀学園高等学校コンピューター部の皆さんとコラボ開催しました。イベントは大盛り上がりでした。会場に一体感があり、ライブ会場のような雰囲気になりました。子どもたちの笑顔、参加者の皆さんの笑顔にたくさん出会うことができました。

次回は、5月10日(土) 愛東コミセンにてスプラトゥーン大会開催させていただきます！

3月15日(土) 親子イチゴ狩り2025を開催しました。昨年度から建部の魅力を再発見をコンセプトに企画しています！大人気イベントになっています。参加者の皆さんの楽しい会話と幸せな笑顔があふれていました。美味しいイチゴを満喫できましたし、ご家族にとっての素敵な時間になったと思います。

次回は、9月に親子梨狩り2026を企画させていただきます！



～養生の知恵袋～ “お刺身の添え物って？”



今年度より新しいシリーズでスタートします。よろしくお願いします。
今更ですが、私たちのからだは、食べ物でつくられています。食べ物で元気になったり、時には不調になったりします。でも、毎日の食事やお茶で健康を保ち、未病（何らかの不調はあるものの病院で検査しても異常はなく、そのままにしておくと病気になってしまう状態）が治ったら、こんなに素敵なことはありません。これから、少しずつ、食を中心とした養生の知恵をお知らせしていきます。

今回の話題は、「お刺身」。美味しくてつつい食べ過ぎてしまうことありませんか？お刺身を食べる時、お皿と一緒についてくる、大葉、わさび、菊花、大根のけん、食べていますか？これらは、私たちのからだを守ってくれる役割があるんですよ。大葉やわさびは、生魚の毒を消して、生魚による冷えを防ぎ、胃腸を温めて働きをよくします。菊花も、魚の毒を消す作用があり食中毒を予防してくれます。大根は、消化を早める働きがあり、食べ過ぎ、飲み過ぎによって胃腸の働きが乱れるのを防いでくれます。また、お寿司のわさびも同様です。お寿司の時の甘酢につけたショウガ（通称ガリ）も、胃腸を温めてその働きを高め、生魚による食中毒を予防します。先人たちがいつの間にか私たちに、健康を保つ知恵を伝えてくれたのです。どうぞ、今日から残さずに食べてくださいね。そしてこの素敵な伝統を次世代に伝えていきましょう。【養生庵sakai：込山】



お問い合わせ先
建部地区まちづくり協議会・建部コミュニティセンター
TEL・FAX:0748-22-0303 IP:5801-0303
Mail: tatebe-machikyo@e-omi.ne.jp

公式LINE
建部地区まちづくり協議会&コミセン
最新情報&お得なクーポン配信をgetできます。
親子梨狩り・親子いちご狩り・スプラトゥーン大会等の
募集でも使用します。

